

羽 村 市

公共施設に関するアンケート調査

調査結果報告書 (概要版)



市では、今後の人口減少等に対応した持続可能なまちづくりを行うために、公共施設の整理統合などの公共施設マネジメントの取組みを推進していきます。

本調査では、公共施設に関する市民ニーズを把握するために、市民の皆様は公共施設の利用状況及び将来に関する意識等について伺いました。

I 調査概要

調査対象

市内に住所を有する 16 歳以上の方（無作為抽出）

実施期間

令和 6 年 6 月 28 日（金）～ 7 月 19 日（金）

調査方法

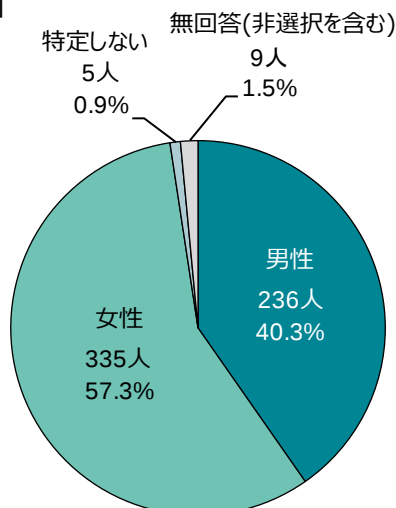
郵送配付／郵送及び WEB の併用回収

回収状況

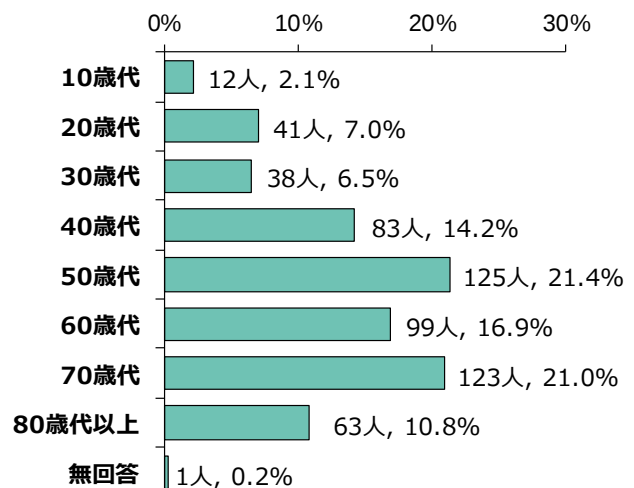
配付数	有効回答数		有効回答率
1,200 件	585 件	（ 郵送回答 401 件 WEB からの回答 184 件 ）	48.8%

回答者の主な基本属性

〔性別〕



〔年齢〕



Ⅱ 調査結果

【調査結果の表示方法】

- ・ 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示してあります。
- ・ 回答の比率（％）は小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100％にならない場合や、複数の項目を合計した数値が表・グラフの数値の合計と一致しない場合があります。

1 公共施設の利用状況について

問1 あなたは下記の公共施設をどのくらい利用していますか？

《過去1年間に利用あり》の割合は、[市役所庁舎]が79.1%で最も高く、次いで[農産物直売所]（46.8%）、[リサイクルセンター]（41.0%）、[プリモホールゆとろぎ]（40.2%）までが4割を超えています。

(n=585)

施設分類	過去1年間に利用あり				過去1年間 利用していない・ 利用したこと がない	無回答
	計	月1回以上	2～3か月に1回程度	年に1～3回程度		
市役所庁舎	79.1%	5.3%	10.4%	63.4%	19.7%	1.2%
コミュニティセンター	16.6%	3.8%	3.1%	9.7%	81.4%	2.1%
地域集会施設（町内会館）	22.1%	7.0%	4.6%	10.4%	76.1%	1.9%
ヒノトントンZOO（動物公園）	19.3%	0.9%	2.2%	16.2%	79.1%	1.5%
小中学校 （グラウンド、体育館等の一般利用）	8.5%	2.9%	1.9%	3.8%	90.4%	1.0%
S&Dスポーツアリーナ羽村 （スポーツセンター）	20.3%	5.1%	2.6%	12.6%	78.6%	1.0%
S&Dスイミングプラザ羽村 （スイミングセンター）	9.7%	3.6%	1.0%	5.1%	88.7%	1.5%
弓道場	0.7%	0.5%	－	0.2%	98.1%	1.2%
児童館	7.2%	2.6%	1.5%	3.1%	91.3%	1.5%
いこいの里	3.2%	2.1%	0.5%	0.7%	95.7%	1.0%
福祉センター	7.4%	1.9%	1.4%	4.1%	91.1%	1.5%
保健センター	15.2%	0.3%	1.9%	13.0%	83.6%	1.2%
平日夜間急患センター	4.1%	－	0.3%	3.8%	94.2%	1.7%
プリモホールゆとろぎ	40.2%	7.2%	6.5%	26.5%	58.3%	1.5%
プリモライブラリーはむら（図書館）	33.3%	10.1%	7.5%	15.7%	65.0%	1.7%
小作台図書室	3.8%	0.7%	0.9%	2.2%	94.5%	1.7%
郷土博物館	8.4%	0.3%	1.0%	7.0%	89.9%	1.7%
産業福祉センター	3.9%	0.2%	－	3.8%	94.2%	1.9%
農産物直売所	46.8%	13.0%	14.0%	19.8%	52.3%	0.9%
リサイクルセンター	41.0%	0.7%	7.0%	33.3%	57.8%	1.2%

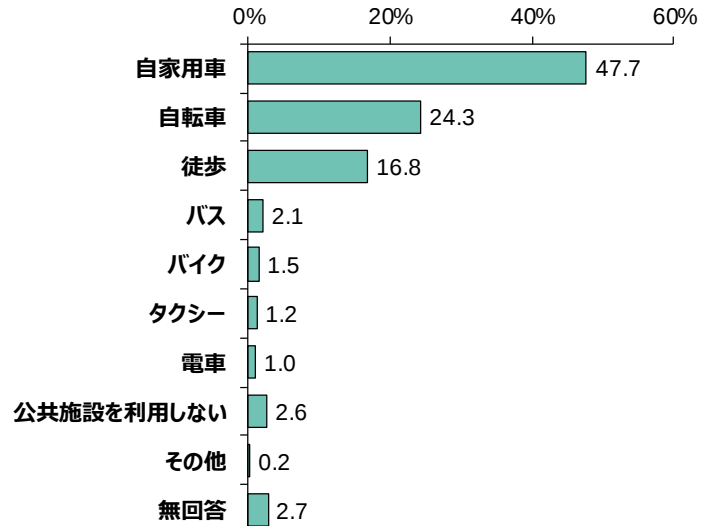
※《過去1年間に利用あり》…「月1回以上」「2～3か月に1回程度」「年に1～3回程度」の合計

問2 あなたが、よく利用する市内の公共施設に行くとき、主にどのような交通手段を使いますか？

よく利用する市内の公共施設に行く際の主な交通手段としては、「自家用車」が47.7%と最も高く、次いで「自転車」(24.3%)、「徒歩」(16.8%)と続いています。

(n=585)

自家用車	47.7%
自転車	24.3%
徒歩	16.8%
バス	2.1%
バイク	1.5%
タクシー	1.2%
電車	1.0%
公共施設を利用しない	2.6%
その他	0.2%
無回答	2.7%

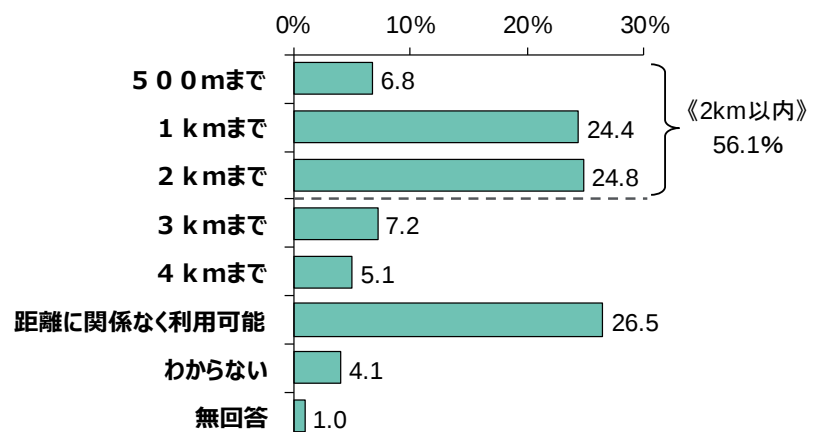


問3 あなたが、ご自宅から市内の公共施設を利用する場合、どのくらいの距離までであれば利用可能ですか？

自宅から市内の公共施設を利用する場合の利用可能な距離としては、「距離に関係なく利用可能」が26.5%と最も高く、次いで「2 kmまで」(24.8%)、「1 kmまで」(24.4%)と続いており、「500mまで」「1 kmまで」「2 kmまで」を合わせた《2 km以内》の割合は56.1%と半数を超えています。

(n=585)

500mまで	6.8%
1 kmまで	24.4%
2 kmまで	24.8%
3 kmまで	7.2%
4 kmまで	5.1%
距離に関係なく利用可能	26.5%
わからない	4.1%
無回答	1.0%



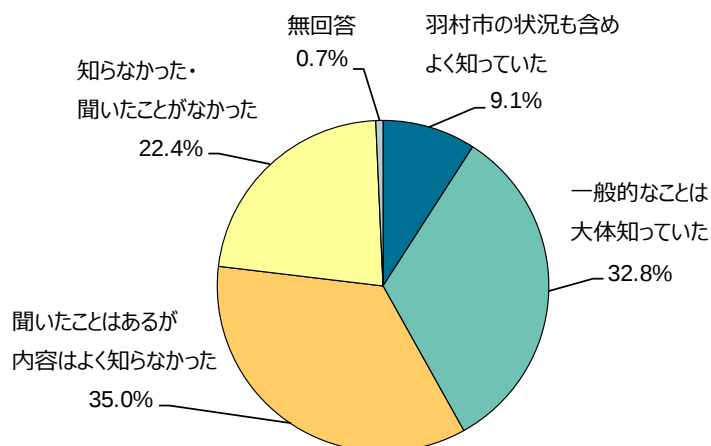
2 今後の公共施設のあり方について

問4 公共施設の老朽化は全国的な問題となっています。羽村市においても深刻化しています。このことについて、あなたはどの程度知っていましたか？

公共施設の老朽化については、「聞いたことはあるが内容はよく知らなかった」が35.0%で最も高く、次いで「一般的なことは大体知っていた」(32.8%)、「知らなかった・聞いたことがなかった」(22.4%)、「羽村市の状況も含めよく知っていた」(9.1%)と続いています。

(n=585)

羽村市の状況も含めよく知っていた	9.1%
一般的なことは大体知っていた	32.8%
聞いたことはあるが内容はよく知らなかった	35.0%
知らなかった・聞いたことがなかった	22.4%
無回答	0.7%

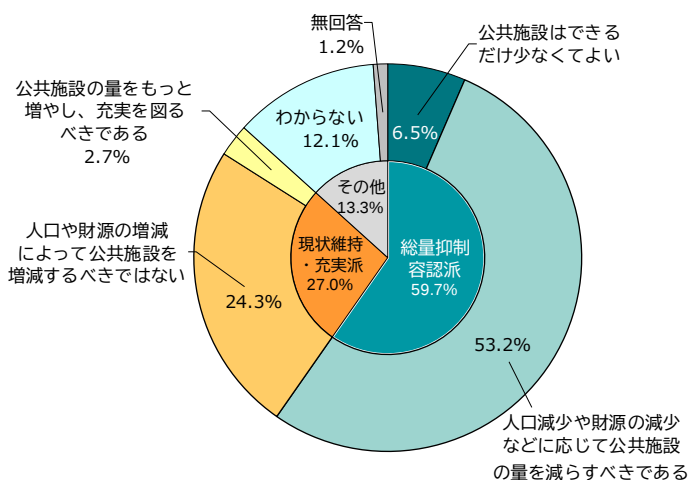


問5 今後、市では人口減少なども踏まえ、公共施設の適正な維持管理を目指し、公共施設の総量の抑制を図っていく考えです。このことについて、あなたはどのように考えますか？

公共施設の総量の抑制については、総量抑制容認派（「公共施設はできるだけ少なくてよい」「人口減少や財源の減少などに応じて公共施設の量を減らすべきである」）の割合が59.7%で、現状維持・充実派（「人口や財源の増減によって公共施設を増減するべきではない」「公共施設の量をもっと増やし、充実を図るべきである」）の27.0%の2倍近い割合となっています。

(n=585)

公共施設はできるだけ少なくてよい	6.5%	総量抑制容認派 59.7%
人口減少や財源の減少などに応じて公共施設の量を減らすべきである	53.2%	
人口や財源の増減によって公共施設を増減するべきではない	24.3%	現状維持・充実派 27.0%
公共施設の量をもっと増やし、充実を図るべきである	2.7%	
わからない	12.1%	その他 13.3%
無回答	1.2%	



問7 今後の公共施設の整理統合を見据え、羽村市における公共施設の規模・量について、どのように考えますか？

羽村市における公共施設の規模・量については、全ての施設種別において「現状維持するべき」が最も高くなっていますが、[貸スペース・貸会議室][産業施設（ワーキングスペース等）][観光案内施設]については、削減派（「不要である」「減らすべき」）の割合が30%を超えています。

一方で、[高齢者福祉施設][公共の交流場所・居場所（フリースペース）]については、「増やすべき」が10%を超えています。

(n=585)

施設分類	不要である	減らすべき	増やすべき	現状維持するべき	わからない・無回答
貸スペース・貸会議室	7.4%	28.5%	2.2%	43.2%	18.6%
イベント・ホール施設	3.2%	17.1%	2.1%	65.1%	12.5%
児童福祉施設	1.0%	13.8%	5.6%	62.9%	16.6%
高齢者福祉施設	2.7%	8.2%	13.8%	57.9%	17.3%
屋内スポーツ施設	3.6%	10.4%	4.8%	68.4%	12.8%
温水プール施設	6.7%	9.7%	4.4%	65.5%	13.7%
図書館	1.4%	8.7%	2.9%	79.7%	7.4%
郷土資料展示施設	7.0%	17.4%	0.5%	55.9%	19.1%
産業施設（ワーキングスペース等）	10.6%	20.3%	2.2%	36.4%	30.4%
斎場（葬儀場）	0.7%	3.9%	5.0%	80.2%	10.3%
農産物直売施設	3.2%	4.1%	9.2%	73.7%	9.7%
動物園施設	4.8%	5.0%	2.6%	77.4%	10.3%
観光案内施設	13.3%	17.3%	2.6%	44.8%	22.1%
公共の交流場所・居場所（フリースペース）	13.3%	13.8%	10.9%	34.5%	27.4%

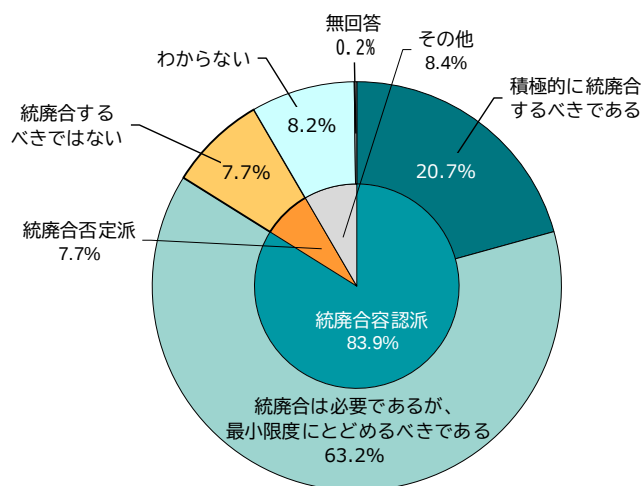
3 学校の統廃合について

問8 2045年ごろには、小中学生の数はピーク時の3分の1程度に減少すると推計しています。将来の子供たちに持続可能で充実した教育環境を整備するために、学校の統廃合について、あなたはどのように考えますか？

学校の統廃合については、統廃合容認派（「積極的に統廃合するべきである」「統廃合は必要であるが、最小限度にとどめるべきである」）の割合が83.9%で、統廃合否定派（「統廃合するべきではない」）の7.7%の10倍以上の割合となっています。

(n=585)

積極的に統廃合するべきである	20.7%	統廃合容認派 83.9%
統廃合は必要であるが、最小限度にとどめるべきである	63.2%	
統廃合するべきではない	7.7%	統廃合否定派 7.7%
わからない	8.2%	その他 8.4%
無回答	0.2%	



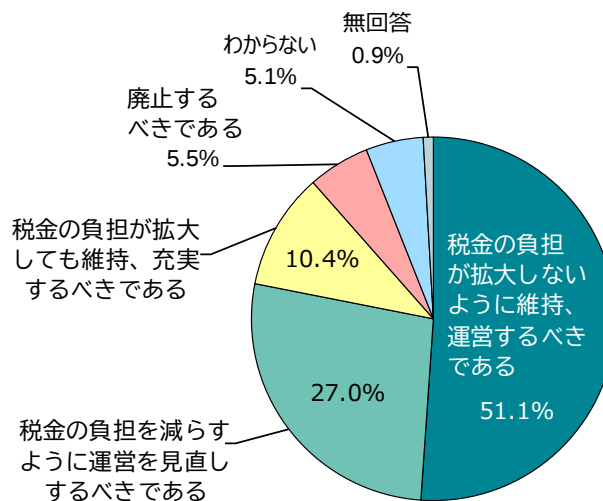
4 動物公園の今後の運営について

問9 動物公園は、市民や市外の方から親しまれている市の公共施設ですが、一方で利用料収入だけでは管理運営費を賄えず、市民の税金により運営されています。今後の運営についてどのように考えますか？

動物公園の今後の運営については、「税金の負担が拡大しないように維持、運営するべきである」が51.1%で最も高く、次いで「税金の負担を減らすように運営を見直すべきである」(27.0%)、「税金の負担が拡大しても維持、充実するべきである」(10.4%)と続いています。

(n=585)

税金の負担が拡大しないように維持、運営するべきである	51.1%
税金の負担を減らすように運営を見直すべきである	27.0%
税金の負担が拡大しても維持、充実するべきである	10.4%
廃止するべきである	5.5%
わからない	5.1%
無回答	0.9%



5 自由記述

問 10 このアンケート以外のことも含め、公共施設に関するご意見がありましたらご記入ください。

189 名の方からご意見が寄せられました。

以下の表は記入されたご意見を内容別に集計したのですが、同一回答者で複数の内容が含まれているものについては複数のご意見として集計したため、意見総数は回答者数を上回ります。

内 容	件数
公共施設の整理統合について	46 件
動物園施設について	30 件
公共施設の老朽化・維持管理について	27 件
公園について	14 件
スポーツ施設・プール施設について	13 件
子どものための施設について	13 件
イベント・ホール施設について	10 件
公共施設に行くための交通手段について	9 件
学校の統廃合について	9 件
町内会館について	8 件
利用料金について	8 件
図書館について	6 件
高齢者のための施設について	5 件
このアンケートについて	5 件
情報発信・広報について	4 件
その他（公共施設に関すること）	24 件
公共施設以外のことについて	39 件

※寄せられたご意見の全件を調査結果報告書では記載しています。

発行年月 令和6年11月
編集・発行 羽村市企画部公共施設マネジメント課
〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5丁目2番地1
TEL 042-544-5111（内線342）
URL <https://www.city.hamura.tokyo.jp/>